ジンジンする

ZINE 7

Ex Libris

そういう事にしておこう

文：骨ゆん　ページデザイン：水野閑

囲碁を打たない人にとって、碁会所というのは謎空間だと思う。どんな場所なのか、ちょっと覗いてみたくはないだろうか。

「もちろん！」

そうですよね。未知と言うのは、いつも魅力に溢れていますから仕方ありません。そういうわけで、今回は水野くん（主人公、いや脇役か）が潜入調査してみました。

〇坂府、某所。高級品を扱う店舗が並ぶ立地を歩く水野。冒頭から迷子になったわけではない。

諭吉さんが行き交う場所にあったのだ、碁会所が！　なんだか料金が心配になりますね。ええ、財布の諭吉さんとお別れする悲劇は遠慮したいところです。

さて、入口付近に貼ってあった料金表を見てみます。一葉先生、そわそわしないでください。野口さん、出番ですよ！　ひとりです、ひとり。はっ！　視線を感じる。店員さん、準備万全ですね。２０代の優しそうな男性です。子どもに人気がありそうな雰囲気。

羞恥心のあまり固まる水野ですが、気を取り直して、店内へ足を入れます。ページの半分使ってようやく入場。ページ配分大丈夫かな。

碁会所は1日居ても、だいたい千円前後みたいですね。プロやインストラクターに教えてもらう時は一葉先生の出番があるかもしれません。

店内は禁煙。賭けも禁止。他の人が対局中に助言するのもなし。飲み物はあります。

客層は、おじいさんが多いですね。おじさま、おばさま、小学生さまもいるようです。２０代のお兄さんもいますね。お姉さんはいな……、真剣勝負の場では殺気が飛び交います。女性店員さんはも若いです。（この話はフィクションです）

「棋力はどれくらいですか？」

囲碁の強さ、戦闘力のことですね。２万なんて言うと、笑われますのでご注意ください。すべる危険性もあります。実体験ではありません。

級や段のことですが、囲碁だと曖昧です。水野が公式の二段を取得した時、ネットだと7級でした。相当な差です。

公式の六段以上を認定してもらっている人もなかなかいません。審判と監督込みで野球できるくらい人数が必要ですからね。諭吉さん大奮闘。

こういう時（公式大会でも）自己申告でいいのです。たぶん初心者でも歓迎してくれます。

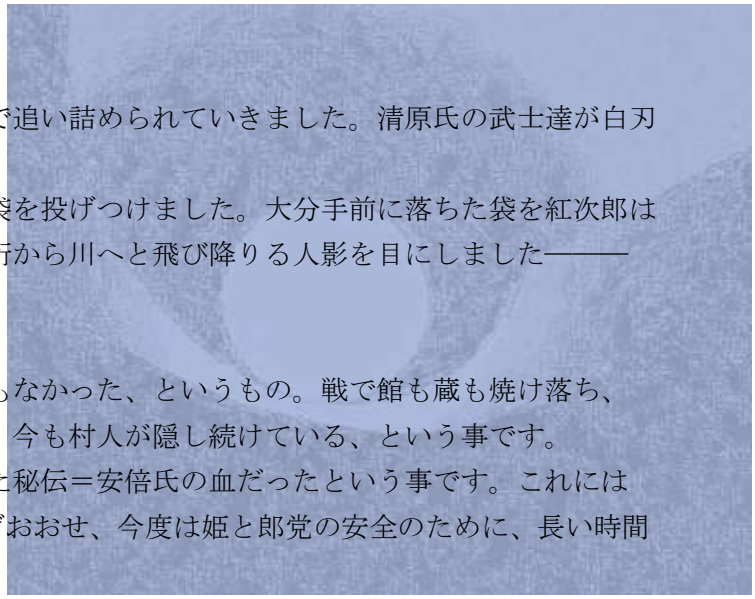
水野六段、出陣します。あ、あー、ページがもうない。残念ながらこの先は報告できそうにありません。非常に残念な想いでいっぱいです。

２０１９年５月８日

陸奥の国、今で言う岩手から秋田の県境近くの山奥に、落人たちの興した村があり、そこには代々、戦に敗れる前に秘宝を隠したその扉を開けるための鍵が代々継承されています。
伝承によると、村人の祖先は戦国時代よりもっと前、平安時代に源頼義に敗れた安倍貞任の郎党の末裔が、その鍵を蔵の奥に保管していて、代々口伝えに、その鍵の由来が受け継がれています。
曰く、

安倍氏の居城である厨川安倍大館。安倍貞任は討伐軍・源頼義、清原武則との決戦の前夜。
家臣の中でも馬術に長けた５人を、貞任の寝所に極秘裏に呼び出しました。
そこには貞任と一緒にうら若き姫君と、高台の上に絹地に包まれた手のひら大の物体が準備されてました。
集められた部下たちに向かって貞任は語り掛けます。
「厨川を除く館、柵は全て落ち、わが軍は進退窮まれり。南方から源陸奥守、西方からは清原兵部大輔、もはや生き延びるのも至難の業。これなるは我が二の姫と、我が一族の秘伝の鍵である。最良の馬５頭を与える。敵陣をかいくぐり、姫と鍵を守り我が郎党の再興を待て。」
５人の家臣たちは貞任に一礼すると、絹袋を持つ姫を連れて厩で５頭の名馬を受け取り、夜半、西方の清原軍の手薄な陣を目指し出立しました。

二の姫は、５人の中でも最も若く、更に馬術に優れた白鳥紅次郎の背中に掴まり馬に乗りました。
しかしながら、夜襲を警戒していた清原の陣は５人の騎馬武者に間もなく気付き、弓を射かけ騎馬隊を差し向けます。
満月の夜道を５人の騎馬武者は駆け抜けていきます。徐々に二人を乗せた白鳥紅次郎の騎馬が遅れはじめ、背後から飛んでくる弓矢の恰好の的になりました。
陣の外を流れる川沿い、待ち伏せされている正面の橋を避け、渡河が出来る浅瀬向かい騎馬の鼻先を変えた時、とうとう白鳥の騎馬を弓矢が射貫きます。
振り落とされる二人。戦慣れしている紅次郎は受け身を取り本能的に藪の中に姿を隠しましたが、二の姫は追尾してきた騎馬隊にすぐさま囲まれます。



二の姫は満身創痍の身体を引きずりながら、橋の中央まで追い詰められていきました。清原氏の武士達が白刃を姫に向け、口々に降伏を求めています。
姫は覚悟を決めると、藪の中の白鳥紅次郎めがけて、絹袋を投げつけました。大分手前に落ちた袋を紅次郎は拾い、そのまま上流へと走り去ります。その背後で、橋桁から川へと飛び降りる人影を目にしました――――

そして、この口伝には２つ、異聞が有ります。
まず一つ目、落人達に渡された鍵は、秘伝の鍵でも何でもなかった、というもの。戦で館も蔵も焼け落ち、鍵を隠す意味は全くありません。真の秘伝は鍵ではなく、今も村人が隠し続けている、という事です。
もう一つ考えられているのが、二の姫こそが貞任の託した秘伝＝安倍氏の血だったという事です。これには続きがあり、伝承とは異なり、５人と姫君はまんまと逃げおおせ、今度は姫と郎党の安全のために、長い時間を掛けて姫が死んだ伝承を作り上げた、という事です。
英雄は滅び去っても尚、その幻は夏草の中を永遠に駆け巡っていくのです。

拓也 ◆mOrYeBoQbw

Mobiles and Baby clothes

Handmade by あんころ猫

娘のお昼寝中に少しずつ作りました。モビールは全て家にあった物（包装紙やヨレヨレのＴシャツ、穴あき靴下、etc.）のよせ集めでできています。見て楽しんでいただけると、嬉しいです(*´v｀*)

『魚になったのど飴の外袋』

『３匹の仲良しなみつばち』

『たくさんのお花とリボンに愛を込めて』

『ぞうさんの、ゆらゆら』

『小さなチューリップハット』

『Flying colorful butterfly』

『１００均のてぬぐいで

チュニック＆パンツ』

『お気に入りは、スイカ柄のパンツ♡』

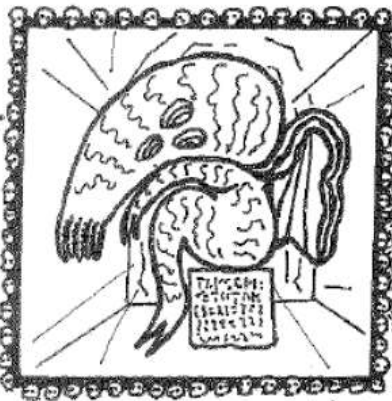
どもー
猟犬です

ご存知ですよね
クトゥルー神話

ヨグ＝ソトース

ティンダロスの猟犬

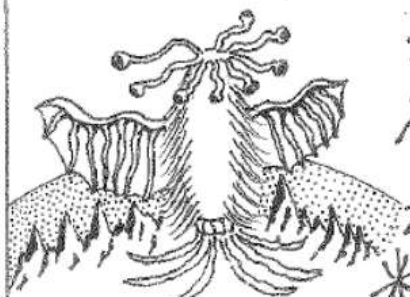
この方
H.P.ラヴクラフト
当時無名のパルプ作家
恐怖の中に人知を越える
コズミックホラーを求めた！
それが死後、オーガスト
ダーレスによって



クトゥルー
クトゥルフ
ク・リトル・リトル
人には発音出来ない
言葉らしい
から色んな表記

宣伝 m(_ _)m
『MY Cthulhu』
クトゥルーパロディー
個人誌
sin

クトゥルー神話
としてその作品が
蘇えった。それは
偉大なるシェア・ワールド！
神話世界に魅せられた
数多くの作家達が今も
尚、その世界を拡げ続けている



オールドワンズ
お勧め
『狂気の山脈にて』

2019.6.3. sin

私は昨年の 10 月に人生初の海外旅行を経験した。場所はイタリアのフィレンツェとローマ。初の海外がハワイでも台湾でもなくヨーロッパということでかなり緊張していたのだが、とても良い旅となった。「私さ、30 歳の誕生日は日本におりたくないねん」と誘ってくれた友人に感謝である。当然だが、知らない土地は驚きの連続であった。そこで観光ガイドには載っていない驚きをここに記していきたいと思う。　　**たいこ**

① 皆がテキトー

これはもう入国審査からそうなのである。フィウミチーノ空港では韓国人と日本人だけ別の列に並ばされたのだが、誰もがパスポートの顔写真のページを開いて見せることに職員はブチギレ。皆に入国スタンプを押すページのみ開いて見せるようにと大声で怒鳴るのである。私がそのようにすると、オッケーと笑顔で言い、何の確認もせず入国スタンプをページの真ん中に押してくれたのである。

またスーパーに入ると、店員はオフィスチェアーに座ったままレジを打っている。商品も投げるようにカゴに入れ、隣のレジ店員とおしゃべりが止まらない。しかも移動はオフィスチェアーでガラガラーと音を立てながら。でも笑顔。なんなんやろ。憎めない。ちなみにお土産にと思って入ったスーパーなのだが、大抵のものはカルディで売っている。恐るべしカルディの守備範囲。

② センスフルな落書き

特にローマに落書きが多い。でもどれもこれもかっこいい。現地の人はどう思っているのかは知らないが。道路標識も落書きされすぎて、何なのかよくわからない状態に。発見するたびに写真に撮ったのだが、帰国後見返してもやはりかっこいい。

③ フィレンツェの革製品めちゃ安い

観光ガイドにも載っているであろうが、どうしても私が伝えておきたいこととして・・・。フィレンツェの革製品の市場が楽しい！いったい何往復したことか。ベルト、鞄、財布、キーホルダーなど、見ていて飽きない。私も財布を購入した。フェイクレザーが混じっていたりするらしいのだが、交渉すれば値下げしてくれるし、もうなんでもいいやという感じになってしまう。イタリア旅行で一番テンションが上がった場所かもしれない。ちなみにローマでは、路上にブルーシートを敷いてプラダやフェンディのバッグを売る人がいたのだが、偽物丸出しで誰一人近づこうともしていなかった。

④ サン・ルイージ・デイ・フランチェージ教会の商売っ気

ローマではぜひカラヴァッジオの作品を見なければ！しかもタダやし！と意気込んで訪れたのがサン・ルイージ・デイ・フランチェージ教会である。カラヴァッジオの 3 作品が一度に見られるということで、作品の前には人だかりができていた。写真も撮れて、しかもお金も要らないなんてと感動していたら、作品を照らしていたライトが突如消えた。暗くて全く作品が見えない。すると後ろの方にいた男性が「おい、誰か俺の金を入れてやってくれ」みたいなことを言い、前方の人に小銭を渡すのである。受け取った人が小銭を投入口に入れ、ライトを点ける。しかし 2〜3 分でまたライトが消え、優しい誰かが小銭を取り出し・・・という具合に、この教会はちまちま稼いでいたのである。

大学4回生になりました！
毎日絵を描いています。

現在卒業制作進行中…

うさぎさんは、私の心の中で生きて
寄り添っていてくれる、大切な存在です。
生活にも作品にも欠かせないいきもの。

最近毎月描いている
スマホカレンダーイラストです。

『いろんな季節を一緒に生きてくれるうさぎさん』

映画日和

「フランス映画に救われた日々」というのがあなたにはあるだろうか？

私にはある。

マルセル・カルネ、ジャン・ルノワール、ジャン・コクトー、ジュリアン・デュヴィヴィエ、ジャック・フェデー、クリスチャン=ジャック、ら名監督の作品を見漁っていた数年前。これがそれに当たる。

フィルムに焼き付けられた、美男美女たちの、自己犠牲をもいとわない愛の姿に、ただただ感嘆し、画面の前でうなり声をあげた。

「愛とは相手の孤独を所有する試み」とはフランス文学者の福永武彦氏の言葉。

しかし、若かりし日々の自分を振り返ってみても、自身のそんな姿は見当たらず、ただ漫然と日常を送って来た日々が横たわっているだけである。

愛し方なんてわからなかった。むしろ対人恐怖の気が強くて、人を、友人さえも避けてさえいた。

人を愛する事に無自覚であった日々は、まるで罪人であったかのような、敗北感を今日の私に感じさせた。

それを癒してくれたのがフランス映画他、ヨーロッパの映画たちだった。

ここに挙げる３本のフランス映画は、既に現代日本では忘れ去られてしまった、無償の愛の形が描かれています。

たとえ相手が自分のものにならなくとも、相手の幸せの為なら、涙をのんで身を引く覚悟。潔さ。

尊きフランスの美は、きっとあなたを救ってくれるでしょう。

そして、次はあなたの番なのです。

・「パルムの僧院」1947 年　クリスチャン=ジャック監督

原作はスタンダール。恋多き色男と、彼を取り巻く人々のお話。メロドラマ調の作風の中にひそんでいるのは、一本筋の通ったフランスの恋愛観。気概と心意気。観るべき作品。

・「ミモザ館」1934 年　ジャック・フェデー監督

過ぎた親心の果てと、虚しい結末。札束が床を舞うラストシーンが凄すぎる作品。日本の山中貞雄監督はこれを元に「人情紙風船」を撮った。

・「舞踏会の手帖」1937 年　ジュリアン・デュヴィヴィエ監督

青春の儚さ、人生のほろ苦さ、が詰まった作品。人間は過去には生きられない。前しか見ることが出来ない生き物であると強く思ふ。

スプーン　https://junichi1119.hatenablog.com/

茄子於 なすはいく

冬

ゆきやゆき　後日にのこす　ひとひらもなし

異星(ことほし)へ　きたかとばかり　雪である

春

冬陽こそ　たどりたどりて　あたたかし

まどひらき　すずしさも春　音(ね)や肴

さて五月（さつき）　巣立ちの近し　さわがしさ

いそぐでもなし　足もとの春

なすはいく　の　ごあいさつ

みなさま　こんにちは

ナスオですよ。（読書メーターのハンドルネームでは、ナスオだよ(´▽`)ﾉ

今回お誘いにあずかり、１ミリの自信もないのですが、ここはノッておくところかなあ、二度とないかも知れないし、と思い「ジンジンするＺＩＮＥ　７」に参加させていただきました。

自分でつくった俳句と自分で撮影した写真で構成しています。

どちらも読書メーターのみんつぶに上げたものがほとんどですが、ちょっと直したりしたものもあります。今回がお初、というものもあります。

つぶやく時は、正にそのとき体験していることを、思いついたまま即座にアップしようと思って、やっています。なるべく共感していただけるようなものをと思ってます。

たぶん今後も、相変わらずのお目よごしが続きますが、よろしくしてやってくださいませ。

都内某所にて　2019/ 5/ 1 令和のはじめの日

カメラ初心者のパチリ

コットン

マヒルの日常

文：ハミング

私の名前はマヒル。アヒルじゃないわよ。

特技は、脳内カラオケとエアタッチタイピング（特に、ポルノの歌詞は超速いんだから！）

習得したい技は、「必殺！呼び捨て返し！」

あればいいもの？そうね～、給料 5 倍 DAY かな。それも、毎月。毎日なら、なお良し。

本当は「毎日が有給休暇」っていうのが理想だけどね。そう、伊坂さんの『残り全部バケーション』みたいな人生が。

実際は、満員電車へ総回診するウォーキングデッド御一行様、もとい、捨て身で満員電車に自分で突っ込んでいく奴らの「ハードおしくらまんじゅう」ならぬ、「まぐろの缶詰ごっこ」をドン引きしながらも、その光景が視界に入ると笑いを堪え切れない OL 的生活。

そんな私の（どんな私だよ？）ささやか、かつ重大な（どっちだよ？）悩みは、お気に入りの音楽を仕事中に聴けないこと。別に「お気に入り」とまでは言わないから、流してくれよ、ミュージックを。私にとって、酸素みたいなもんだから、ないと窒息死するっつーの。だから、昼休みや勤務後にやっと音楽を聴けるようになると、ようやく実感できるんだよな。

「あぁ～・・・生きてる」って。

もう 10 年以上の付き合いになるのかな？私が唯一以心伝心可能な相手で、自分の生命の次に大切な相手、My iPod ちゃんが、私が次に聴きたい曲を察知して、掛けてくれるんだ。シャッフルしてたら、次に流れる曲の可能性は、∞なのに凄いだろ～？！

そうとも知らず、「マヒルちゃんって、彼氏いるの～？」と平気で聞いてくる奴らには、決まってこう返している。

「今、ソロ活動、満喫中なんで。あっ！今度ライブあるんすけど、チケット買います？」

そう言うと、ひとり残らず「ぎゃふん！」と言うから、デリカシーのない質問に困ってる人（特に、自身にストレスヴァスターをインストールしたいけど、できない人）がいたら、どうぞお試しあれ☆

あっ、言いそびれたけど、私の本名はニヒルだから。

夜型人間なのに、マヒルって名前にしてる理由は、ご想像にお任せするわ。

実は、何気に「ニヒリスト選手権」堂々の 1 位を獲得☆したんだけど、それを喜んで笑顔を見せるのは性に合わないから、辞退申し上げたわ。

Pochi

夜も眠れる初めてのホラー

怖いものは苦手、グロに自信がない、でもホラーは気になる貴方に！

ホラー初心者（且つゲーム初心者）の Pochi がオススメします！

ホラーゲーム編！

Fran Bow

両親を喪い、目が覚めた時には精神病院の中。独りぼっちの少女は、行方不明になった飼い猫を見つけ出し、唯一の親族である叔母さんに会うために病院を抜け出そうとする。クリックでアイテムを入手して、状況を打開していく。びっくりというよりも若干気持ち悪い描写が多め。chapter が進むにつれてファンタジー色が強くなる。

・グロ度：★★★★☆（まあまあグロ）

最初の chapter1 が一番グロ。生肉とか。イラスト調なので生々しさはない。

・難易度：★★★☆☆（頭をやわらかくして！）

アイテムの組み合わせや使うタイミングがたまに予想外。

・日本語対応：なし（英語字幕はある）

・対応プラットフォーム：PC、スマホ

Knock-knock

主人公は不眠症の研究者。毎夜忍び寄る怪異に対抗するために、部屋の電気を点けて夜明けを待つ。日を追うごとに存在が大きくなっていく怪異。不思議な文書や主人公の意味深な台詞で謎も深まっていく。ゲーム操作は単純だが、暗闇に対する原始的な恐怖を思い出させてくれる。主人公の声が可愛い。

・グロ度：☆☆☆☆☆（グロくない）

・難易度：★★☆☆☆（簡単）

クリアするだけなら簡単。全部のエンドを回収するとなるとちょっと難しい。

・日本語対応：あり

・対応プラットフォーム：PC、スマホ、PlayStation4、PlayStation Vita

Layers of Fear

一人さまよう心を病んだ画家。見慣れたはずの自宅が徐々に姿を変え、自身の精神世界に姿を変えていく。グラフィック、ホラー演出ともに美しく、怖いがもっと見たくなる。一人称視点なので没入感もばっちり。続編はちょっと酔った。私が初めてプレイしたホラーゲームでもある。

・グロ度：★☆☆☆☆（グロとまでは言えない気持ち悪さ）

血かなと思うものは大体絵具なので安心してください。

・難易度：★☆☆☆☆（初心者もにっこり）

一本道なので迷わない！戦闘や時間制限もなし！

パズルを解かないと進めない部分もほぼない。

・日本語対応；あり

・対応プラットフォーム：PC、Xbox One、PlayStation4、Nintendo Switch

✪✧*°。˚☆。˚✲ °。˚☆。˚*✧✪✧*°。˚☆。˚✲ °。˚☆。˚*✧✪✧*°。˚☆。˚✲ °。˚☆。˚*✧✪✧*°。˚☆。

2019 年 7 月現在、Steam ではサマーセールでこれらの作品が安くなってます！

この機会にぜひプレイしてみてください。

動物学一隅

John

オオカワウソ
Pteronura brasiliensis
ヒクイドリ
Casuarius casuarius
ベタ
Betta
マンクス・ロフタン
Manx Loaghtan
ヒョウアザラシ
Hydrurga leptonyx
アルマジロ
Armadillo

還暦ラプソディ　この原稿を書くまでの１年間を振り返ってみると怪我と事故と病気の治療に時間を取られ、したいことができないまま不完全燃焼の毎日が続いた。その間、娘は浪人生から無事大学生になってくれたけれど、

私は杖をついて歩く体に。１年前に転んだ時は膝を傷めたものの、日にち薬で歩けるようになった。年が明けて、参加している新年の歌会に出向く途中に追突事故に遭った。それから体調は下降線。肩や背中が楽になってきた頃、春、還暦を迎えた。その２，３日後、左膝に激痛が走り、うまく歩けなくなった。原稿の内容に随分迷ったが、定点観測的な歌会の作品を並べてみることにした。去年の豪雨で転んでから、今までの私。還暦前後のラプソディ。

（怪我や病気で参加できなかった月が抜けているのが、今更ながら哀しく、もやもやしたままの記念として）

研ぎ澄ます夜の刃（やいば）を返す先　安達ヶ原に佇む我は（7 月後半）
さまよえる湖の如き膝の水抜く針の先に秋は来にけり（9 月前半）
心こそ浮腫（むく）みの果てよ　戦いて生きるか生きて戦う何（いず）れか（9 月後半）
今少し「起き上がりこぼし」でいたかった揺れて回って倒れて起きて（10 月前半）
朝まだき春夏秋冬結い上げて我を貫く簪（かんざし）が欲し（10 月後半）

日々縮む老親を看てまどろみぬ呼吸（いき）確かめつつ夜は熟せり（11 月前半）
如喜怒哀楽妬み嫉（そね）みの焦がしバター塗りたくるよな俺の毎日（11 月後半）
如何にしてに声失いし詭弁なる「沈黙は金」にたぶらかされて（12 月前半）
和歌といふ纏（まとい）を持ちて我は往く見知らぬ街の日々の果てまで（12 月後半）
あの世への往来ありて今更に「息災」の文字をしみじみと見る（２月）

夢に見る砂漠の風に運ばれて廃墟と共に埋もれて行きたい（３月）
平成の春の名残の望月の照らす尼そぎ還暦の女（ひと）（４月）
血も吐かず啼かず飛ばずの不如帰（ほととぎす）杖を頼りに五月闇（さつきやみ）を行く（５月）
今日よりも若い日はない　若者よ　アシタガアルトシンジルナカレ（６月）

寧夢（neimu）　　2019　6/30

森:　趣味道楽の陶芸です。 蕎麦猪口、ぐい呑み、お猪口を作成。

（蕎麦猪口:磁土菁白釉還元焼成、ぐい呑み・お猪口:磁土土灰薄緑内側藁白還元焼成）

【蕎麦猪口】

【ぐい呑み】

【お猪口】

【作品のポイント】 線を彫り込むのではなく、線（ライン）を残した意匠にした。

【製作工程】　①成形（ロクロ・削り） ⇒ ②**仕上げ** ⇒ ③素焼き ⇒ ④釉薬掛け ⇒ ⑤本焼き

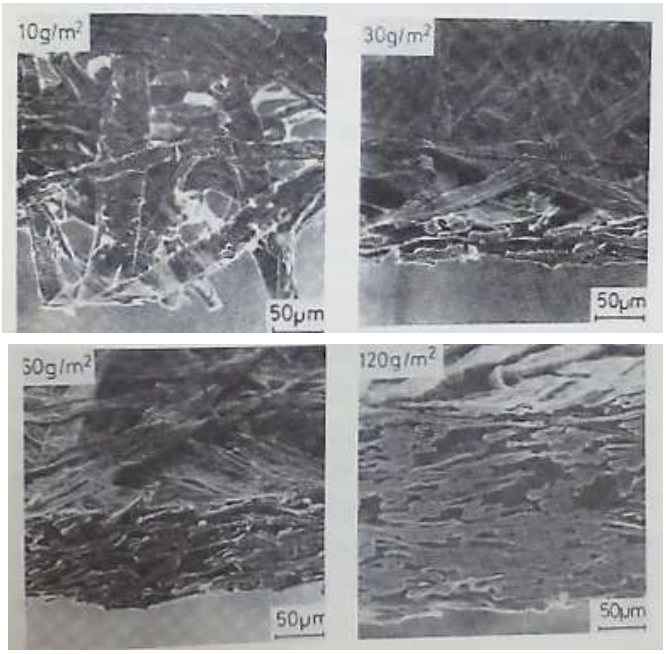
【仕上げ詳細】 素焼き前、乾燥し固くなってからテープを貼り、水を付けたスポンジで擦り削る。テープのラインが凸で残る。
（1 つに約 25～35 本のテープを貼った。）

⇒

⇒

紙について

コットン



身近に存在する紙について調べてみました。

１、本のめくりやすさとしっとり感

書店に並ぶ本はほとんど紙の縦方向が上下になるように作られており、それが本のめくりやすさに関係しています。

紙表面が濡れにくいのが良く、指先の湿り気が紙に留まっているということで「しっとり」感をおぼえるようです。

２、用紙の重さ

①用紙の「坪量」と「連量」

坪量：用紙１ｍ²当たりの重さ(ｇ/ｍ²)

連量：用紙(平判)1,000 枚分の重さ(kg)

坪量×変換係数 0.86＝連量(平判：四六判の場合)

紙の厚さ方向の構造は坪量に大きく依存。

右上図は実験的に作成した坪量の異なる一連の紙(山内龍男 1979)　　（1mm＝1000μm）

コピー・プリンター用紙では「坪量」や四六判の「連量」での表記が一般的ですが、印刷業界においては、A 列本判や菊判が良く使われています。

②平判の種類

四六判：788×1091(mm)、菊判：636×939(mm)、A 列本判：625×880、B 列本判：765×1085

この ZINE は表紙が特別紙の新利休(王子エフテックス)・色はベンガラの連量８０(kg)四六判(坪量に変換すると９３(ｇ/ｍ²)を使用)していて、本文はキャノン普通紙・色がホワイト両面厚口の坪量９３(ｇ/ｍ²)で紙厚０．１２２(㎜)を使用。蔵書票(Ex Libris)は特殊紙の TS-8(タント紙、特殊東海製紙)・色は P-58(薄クリーム)の連量１００(kg) 四六判(坪量に変換すると１１６(ｇ/ｍ²))を使用。

ZINE は A4 を折っているので、めくりやすい方向ではありません。(笑)

また、本文の紙厚をマイクロメーターで実測すると０．１２２(㎜)で仕様と同じ結果となりました。

参考文献：

紙の知識１００　　王子製紙編著

用紙豆知識①　　富士ゼロックス

紙とパルプの科学　　山内龍男

★『ジンジンするＺＩＮＥ7』

作品提供：ジンジンする ZINE　　編集・発行：コットン

Copyright（C）ジンジンする ZINE